

堺化学工業株式会社

本社/堺市堺区戎島町5-2
TEL.072-223-4111 https://www.sakai-chem.co.jp/jp
創業/1918年(大正7年) 従業員数/753名(2024年3月末現在)



もっと、くわしく
見てみよう!

化学工業
製品の製造

? 化学の工場ってどんなものを作っているの?

💡 日々の生活に欠かせない身の回りで使われている素材を生産しています。

私たちは、国内外から仕入れたたくさんの原料を化学反応させて他の物質にしたり、新たな機能を加えたりして販売しています。私たちが普段の生活で使っている身の回りのものいろいろな形で含まれていて、みなさんの生活に役立っています。その1つが化粧品材料です。

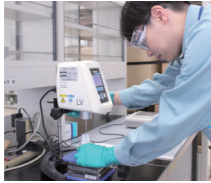


? どんなお仕事があるの?

💡 化粧品材料を作っているお仕事を紹介します!

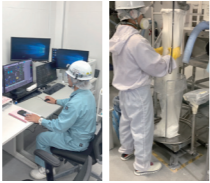
開発

化粧品材料は細かい粉です。この粉をより使いやすく、より高性能にするために毎日



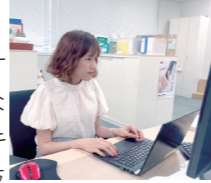
製造

開発した素材を工場ですべて試作します。決められた原料を使い生産条件が合っているか



販売

新しい素材を販売するために、技術的な専門知識と営業スキルを兼ね備えた「技術営業」が化粧品メーカーへ行きます。海外のお客さまも多いです。



こんな商品に使われているよ!

『ナノマテリアル』という小さな^{りゅうし}粒子を開発しています。この粒子がなめらかな肌触りにし、肌を紫外線から保護するために重要な役割を果たしています。長年培った超微細化・高純度化・形状制御技術が使用されています。



日焼け止め

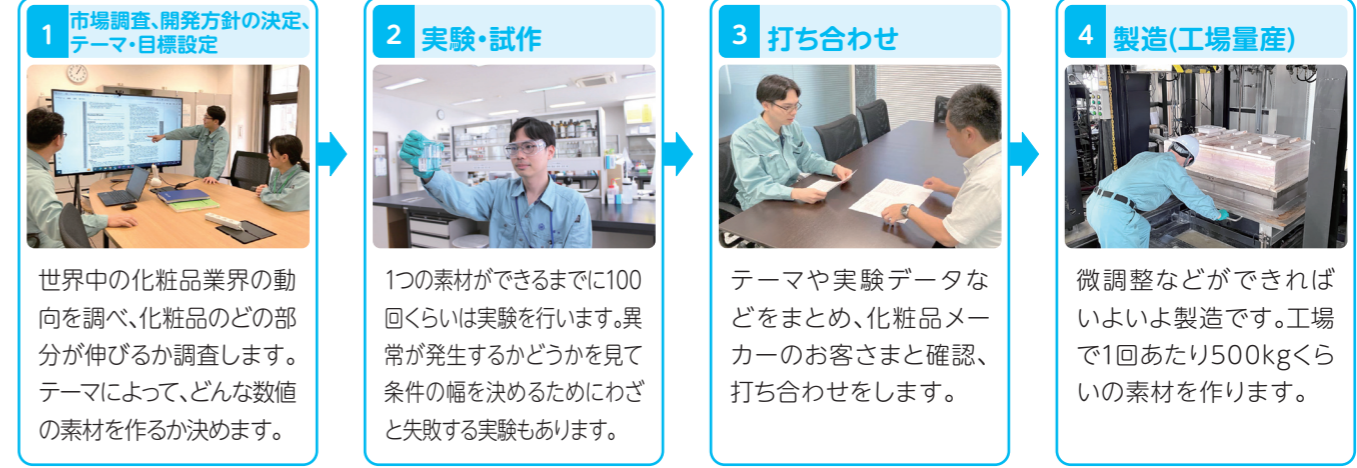


ファンデーション

? どうやって新しい素材を開発しているの?

💡 新たな素材が開発されるまでを見てみよう!

化粧品は商品の移り変わりは2~3年ととても早く、スピード感が求められます。化粧品原料の規制や業界のトレンドに敏感であることが大切です。



? 社会貢献活動にはどんなものがあるの?

💡 環境にやさしい素材に変えて地球を守りたいと考えています。

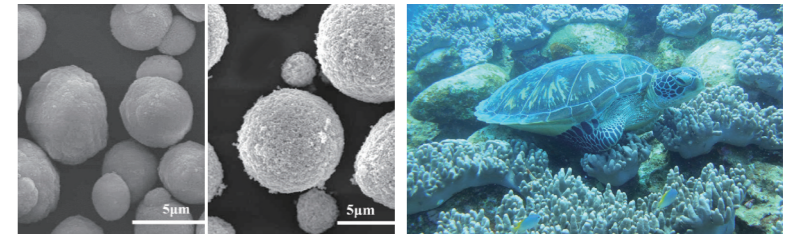
環境対応型の開発を複数進めています。

【製品】魚への蓄積などで環境問題になっているマイクロプラスチックビーズの代替品を開発しています。

【地域とのかかわり】みなさんに化学に興味をもってほしいので、堺科学教育フェスタに参加しています。今年は日焼け止めの手作り体験で出展しました。



マスコットキャラクター:チータン



働く人の声を聞いてみよう!

Q&A

Q.どんなお仕事をしていますか?

開発統括として開発テーマの進捗確認や指示やアドバイスをします。移り変わりが早いので、見通しがはっきりしないものを続けてしまわないように開発の優先度の管理もします。販売のために海外に行くこともあり、英語やコミュニケーションが大事だと感じています。

Q.仕事の魅力、やりがいは?

何回もチャレンジした実験で、期待通りの結果が出せた時や、自分が携わった素材が製品になっているところを見られるととてもうれしいです。まだできていない業務を学びつつ、自分が作ったものが化粧品の原料として採用されるように頑張っています。

Q.これからの目標は何ですか?

できるだけ地球や環境にやさしい、自然派志向の素材の開発をしていきたいです。



コスメティックイノベーション部
堺グループ グループマネージャー
あしだ たくろう
芦田 拓郎 さん

Q.大切にしていることは何ですか?

ホウレンソウ(報告・連絡・相談)をしっかりすることです。1人でできることは少ないのでコミュニケーションを大切にしています。



コスメティックイノベーション部
堺グループ
ふじた ゆうき
藤田 裕気 さん